

出会い ふれあい 助け合い

サロンのあべの

Vol. 121

梅雨どき ひととき 語りどき

福角幸子&南光仁子 ジョイント語り

△サロン・あべのV6月の出会い

真夏日を思わせる日の光りがまぶしい平成八年六月十五日(土)

午後一時〜四時育徳園三階幸分ホ

ールに於て、「梅雨どき ひとと

き 語りどき」福角幸子&南光仁

子 ジョイント語り」との出会い

いが持たれました。今回、出演を

お願いした南光仁子さんは、「わ

たぼうし語り部学校」で受講(88

年)、昨年の第4回「わたぼうし

語り部コンクール」で「さくらの

さくひ」を語り、入賞されました。

この度の出演は、これを記念し

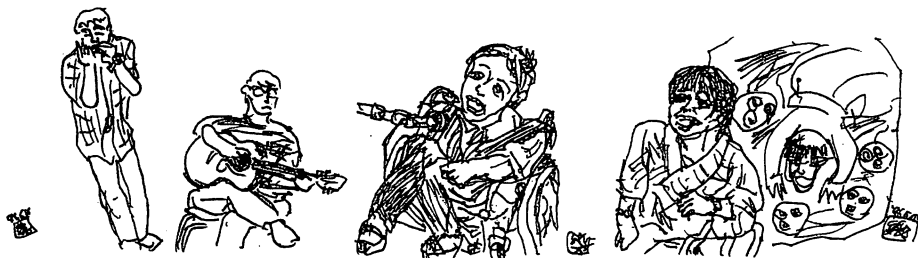
て南光仁子さんに企画をお願いし

ましたところ、快く受けていただき

お友達にも声かけをして、盛り

第1部の語りは、南光仁子さんの語り部の学び仲間でもある福角幸子さんですが、平成4年のサロンのクリスマスで、アルパ演奏をバックに叙情豊かな語りを聴かせて下さった方でもあり、語りへの誘いはやさしく、ご自分の障害を気にせず聴いてほしいと観客にとわられました。

今回は、松谷みよ子・作「私のいもうと」と自作の「ひとり暮らしのできごと」の二編。いじめにあっている妹を気づかないながらも、見守ることもできないまま、見守っている姉の話と、肢体障害者が一人で生活している日常の哀歓交わるエピソード編。この二編とも現代の社会状況が写し込まれた内容で、笑いの中に社会生活の危うさが語られていました。



(吉田幾俊・画)

次に「トーク おんな2人 語りについて」では、南光さんは、河内弁で浪速の語りをやっていきたい。福角さんは言語障害のりハビリ・将来のポケ防止に、そして紙芝居屋さんになりたいと、それぞれの語りに取り組む意欲的な姿勢が披露されました。

その後、井口&桐村バンドによるブルース演奏が始まりました。

ブルースはアフリカから連れて来られた黒人たちによってアメリカで生まれた音楽で、重い歴史の中から魂の叫びが込められた歌であ



南光仁子さん



福角幸子さん



井口&桐村バンド

り、曲だと言われました。喜びの歌、哀しみの歌、いずれもリズム感あふれる底力のある曲で、ハーモニカとギターを伴奏にしながら

熱唱。

第2部は、南光さんの語り。受賞作「さくらのさくひ」（矢崎節夫・作）から始まりました。

古木のさくらの樹に美しい花を咲かせたもぐらの命をかけた献身的なお話。よく通る声は、もぐらの想いが大きく枝をはる桜の梢まで届くかのようでした。

次の天王寺にまつわる民話「三つ目小僧」は、オーバーヘッドプロジェクター（OHP 器材提供 //

大阪ゼロックス㈱）を使用し、

紙芝居しながらに、見せ物小屋の欲深い主人をこらしめる小僧の話が、ユーモアあふれる浪野千鳥さんの絵にもなつて浪速言葉で語られました。

最後に、井口&桐村バンドとの共演で、南光さんと福角さんが日ごろ楽しんでる英語の童謡

「The Black Cat Song」を教わりながら全員で歌い、思いがけない歌のおみやげとなりました。

参加者41名。

（富田慶子）

井口&桐村バンド

演奏曲目

- ☆Paciffic Blues
(James Cotton)
- ☆Cut you Loose
(Buddy Guy & Junior Wells)
- ☆Motorcycle Blues
- ☆My Home's In The Delta
- ☆Hooray, Hooray, This Woman Is Killing Me
- ☆Bad Luck Card

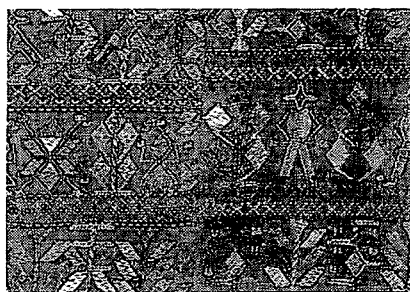
作る つくる 創る 河合恵子

すてきな織物

グアテマラという言葉から何を思い浮かべますか？

グアテマラはメキシコの南にあって太平洋とカリブ海をのぞむ中央アメリカ北西部の共和国。コヒー党のひとは、お馴染みの良質なコヒーとバナナを主要な産物とする農業国で、熱帯に位置するけれども一メートルから二千メートルの高原は気候が温和で生活に好適。先住民民族が多く、約一千万の人口のうち半数は十世紀ごろまで栄えたマヤの人々と言われているようです。マヤ文化はほぼ同じころ発展したインカ文化とともにアメリカ原住民のもった最もすぐれた文化といわれ、マヤのほうは天文・暦数・象形文字のよ

うな知的方面にすぐれていて一年を三六五日で数える太陽暦や零の概念をすでももっていたといえます。また今日も遺跡の神殿や宮殿などの建築や独自



民族衣装・ウィピール

の彫刻を主とする美術にそのすぐれた感覚を残しています。

タピストリー作家の小林愛子さんはこのグアテマラの民族衣装・ウィピールに魅せられて収集し、先日、二度目

35

の展示会を開きました。これは貫頭衣・ポンチヨの形式で、長方形に織られた布の中央は首の通る部分を空け、二つに折って両サイドを腕の通る部分を残して縫いつけたもの。今回はとくに子供用が中心で収集は難しかったそうですが成長を願ってとても手のこんだものばかり。首の回りは太陽を表わす三角が描かれ、また遠目には幾何学文様に見える形も子細にみると鳥の中でもとりわけ美しいと言われるケツアル・トトリンや動物、花や人物が赤・青・黄・緑・黒・白など鮮やかな色彩で描き出されている。しかも村々で伝統的な色と文様が決まっていて、近くでもそれは異なるといふ。遠くの国の女性たちはどのような思いを込めて織物を作り上げているのでしょうか？

知的障害のある人の支援体制づくり 4 阿部 幸 恵

ひき続き、知的障害のある人の個別生活プログラムの例を紹介します。今回はその二つ目、イギリスの例です。スウェーデンの場合と同じく、施設処遇からコミュニティケア（地域で当たり前に生きるためのケア）へ、そして、ひとりの住民としてのサービス利用へと移行するのが分かります。

(二) イギリス

法のながれ

一九五九年 精神衛生法
一九七〇年 地方自治体社会サー

一九七一年 政府白書「精神薄弱者のためのより善きサービス」
一九九〇年 国民保健サービス及びコミュニティケア法
一九九三年 コミュニティケア法

やはり、施設処遇の時代が長く続きました。個人の生活の場は、施設の大部屋のベッド、といった感じでした。多くの国民には、様々な社会サービスが選択肢としてありましたが、知的障害のある人には、限られた選択肢しか

ありませんでした。

しかし、一九五九年の精神衛生法で、具体策は後年に引継がれるものの、それまでの施設処遇に対して、地域で暮らすことが念頭に置かれたコミュニティケアが強調されました。

一九七〇年の地方自治体社会サービス法で、知的障害のある人のサービスが地方自治体レベルで行われるようになります。生活の場は大規模な施設から小規模な施設へと移り変わり、訓練施設であるデイケアセンターも設立されました。また、同年の慢性疾患及び障害者法では、地方自治体がコミュニティケアを行わなくてはいけないことが明らかにされました。

しかし、地方自治体の動きは活発ではありませんでした。

一九七一年に政府白書「精神薄弱者のためのより善きサービス」が出され、コミュニティケアの具体的な内容が提示されました。また、施設内の虐待の告発も行われました。これらは、後の国民保健サービス及びコミュニティケア法（一九九〇年）に大きな影響を与

えました。

この一九九〇年に出された法は障害者・高齢者・児童を含む全国民が対象になっていきます。そして、サービスが行政側から一方的に与えられるのではなく、ひとり一人が自分のサービスの決定者であることが大きな特徴です。

「自己決定」「参加」「権限の強化(エンパワーメント)」が保障がされるサービスであることが盛り込まれたのです。

日本では、知的障害のある人は「精神薄弱者福祉法」の対象となり、特別な位置にがちです。

そして、一九九三年には、サービスの買い手としての消費者参加が一層強調され、コミュニティケア法として、完全実施されることとなりました。

個別生活プログラム・個別援助者

ニムロッド (NIMROD: New Ideas for the care of Mentally Retarded

people in Ordinarily Dwellings) と呼ばれる個別生活プログラムがあります。

ニムロッドとは、普通の住宅で知的障害のある人をケアする新しい計画のことです。

地方自治体の社会サービス部が、地方の保健局の協力を得ることにより、財政的な問題が解消でき、実施に踏み込むことができました。

プログラムの策定には、利用者本人、家族、ケアマネージャー、専門家、関係者によって行われます。どの様な福祉サービスが利用できるか、手続きはどの様にするのか、サービスについて不満はないか、などが話し合われます。ケアマネージャーは公的機関の職員であり、サービス提供の最終責任者になります。

また、モニタリング、監査機能があり、利用者がプログラムに不服ある場合、一、ケアマネージャーに申し立てる、二、専任の苦情審査官に申し立てる、三、審査委員会を開くという三段階の方法をとることができます。これは、コミュニティケア法のガイドラインに盛り込まれています。

ケアマネージャーの他に、日常の援助を密に行うコミュニティ・ケアワーカー

と呼ばれる援助者がいます。個別プログラムで決められた支援を、直接行う人のことです。また、利用者本人が望めば、個別プログラム策定会議に同席もできます。

このコミュニティ・ケアワーカーは、スウェーデンのコンタクトパスンに当たります。コンタクトパスンと同じく、特別な資格は不要とされていますが、先に挙げた、利用者の「自己決定」「参加権」「権限の強化」を尊重することが前提となっています。

以上が、コミュニティケア法で制定されています。しかし、各地方自治体で詳細を設置するために、サービスの量・質にばらつきができること、また、近年、実施の担い手が民間サービス機関へ移り、サービスの差が生じることが、問題点として挙げられています。



★ 湯のなかの氷

冷凍庫のなかの乾いた氷は、触れる指に強く噛むように貼りつくでしよう？

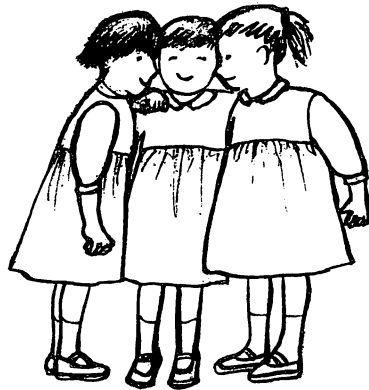
それは人の心を求め、とらえようとしながら、かえってその心を傷つけてしまう私たちの姿かもしれない。氷は、刺(とげ)や刃(やいば)のような鋭さで身構えることもある。ほんとうは脆いもので、表面をコツコツと叩けば、すぐにも欠けてしまう弱さかもしれないのに。

氷は、冷凍庫の奥に貼りついたまま動こうとはしない。その氷をとろうとして果物ナイフを突きつけても、その刃先を曲げてしまうほど、かたくなに自分がつくられた場所にしがみついている。そこから離れたら自分が崩れてしまうと恐れているかのように。

そんな氷も、コップのなかの温かいお湯にいれると、たちまち水晶のような透き通る光を得る。その肌は、つややかに、なめらかになり、氷のなかに閉じ込められていた白い泡は、パチパチと小さな音をたてて、水のなかに解き放たれていく。

なにかが消えていく姿として、湯のなかで溶ける氷は美しい。

コップのなかの氷は、湯のなかで痛々しく割れることはない。静かに流れ出すように溶けていくだけ。氷の表面をコツ



プのガラスごしに見つめていると、周囲の水に、ゆらぐ模様が映り、ゆつくりと降りていく流れとともに氷の形は小さくなる。そこにどのように目をちかづけても、氷が細かく砕けて割れる様子はない。

水のように見えるところにも、薄い氷が残っていて、水と氷の境目は消えている。どんな小さなひび割れや衝突もなく、氷は、周囲の水と平和のうちに溶け合っていくようだ。

氷は溶けるにつれて、自らを湯の流れに与えていく。氷は小さくなることによつて、姿をかえ、大きな全体と一つになろうとする。

私は、むかし自分を、水のなかに沈んでいく「鳥かご」のようなものだと感じていた(*)。自分を解き放つには、重い檻(おり)のような自分へのこだわりと闘い、それを打ち砕いて自由になるしかないと思っていた。

しかし、そうではなく、私の自分へのこだわりや、かたくなな心は、乾いた氷に似ていたかもしれないと気づく。触れる指に噛みつき、もろく尖った刺(とげ)で人を刺していたのだらう。それが少しはなめらかに、つややかになったのは、温かい流れが私を包み続けてくれたから

だ。

心を閉ざさず、温かい人の心にふれてみよう。そうすれば自分の固い鎧（よろい）は、湯のなかの氷のように痛みなく溶けていくだろう。そこには、自分へのこだわりを捨てるための騒々しい闘いや声高な嘆きはない。ただ静かな和解がある。自ら求めなくても、まわりの温かさを信じ、それに身をゆだねることで私たちは自由になれるのかもしれない。

(知)

一ジ (*)「知らされない愛について」九八ページ

夏本番

立夏、小満、芒種、夏至、半夏生、小暑、大暑と夏が進み、暑さが最もきびしい酷暑・極暑の時期になり、嬉々と水に戯れる子らの声が聞こえる。7月20日は「海の日」
 なにがなんでも「かるた」です。

解得き かるた 毎二五〇

サロン紙で勉強

秀翠

蒸し暑いことでございます。

毎月の出会いにお邪魔させていただく機会がありませんので、ハサロン・あべのV紙を楽しみに読ませていただいて居ります。が、今月の「ノーマライゼーションの意義と課題」く共に生きる原点は、とつても素晴らしい内容で、まったくその通り！とうなずきながら繰り返し読み、勉強になりました。

今年も、あべのカーニバルが近づきました。何のお役には立ちませんが、僅かな品は用意出来ると思いますので、取りに来て下さるようでしたら事前にご通知下さい。尚、当日は残念ながら別の用事と重なり、多分お邪魔出来ないと思えます。お暑くなります折り柄、御身大切になさいますよう、お祈り致します。

さろん亭II夏

M・D

ハサロン・あべのV二二〇号、お届けい

だき、ありがとうございました。

最後のページに「さろん亭」のお話がありましたね。

「さろん亭」といえば「夏」、もうそんな時期かと、改めて、時のはやさを感じているしだいです。

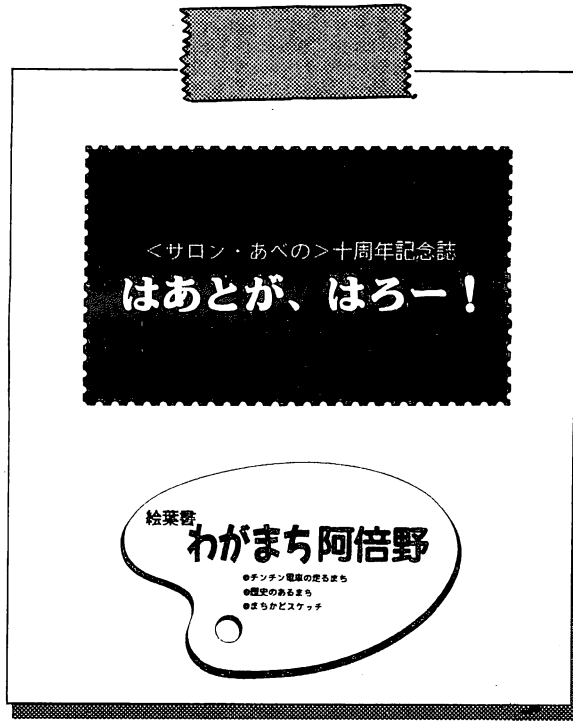
また、品物をもって伺おうと思っております。お会いできることを楽しみにしています。

~~~~~朗読テープのご案内~~~~~

「アベノ朗読ボランティアグループ」のご協力で、ハサロン・あべのV紙二二〇号の録音テープが出来ました。バックナンバーは三九号から、一二〇号の分があります。五〇号は、九〇分と六〇分の二本のテープに、一〇〇号は、一二〇分テープ二本にそれぞれ収録されています。又、絵本「未知の記憶」(作・絵川中川勝彦)、「ラジオたんぱ」(三〇分)放送の『ハサロン・あべのV平成七年五月の出会い』もあります。いずれもご希望の方には、ダビングをします。富田までお申し出下さい。

( 〇〇六―六九一―一〇二八 )

これ、いいね。



4

ますます立派な会に

秀 翠

今年も早梅雨の季節となりました。その後、皆様お元気でしょうか？

毎月毎月ハサロン・あべのV紙をお送り下さり、ありがとうございます。

ハサロン・あべのV十周年記念誌として発行されました「はあとが、はろー！」をひまを見てはゆつくりと読ませていただいておりますが、苦節十年と申しますけど、発足当時から何のお手伝いもさせていた

けなかつた私でしたが、色々学び、知る事が出来、感謝しております。

零からの出発点から一つ一つ積み上げた成果が、今では押しも押されぬ素晴らしい会に成長された事と、およろこび申しあげます。

これから十五年、二〇〇年に向けて益々充実した立派な会に育てて下さいますよう、ご祈念申し上げます。

これからしばらく、うっとうしい季節ですが、くれぐれも御身大切にお過ごし下さいませ。

「はあとが、はろー！」で

垣間見るサロン活動

M・D

陽差しのまぶしさに、心がすがすがしくなるのをおぼえます。お変わりないですか。「はあとが、はろー！」そして「サロン・あべの(二一八号)」紙を届けていただき、ありがとうございます。

一一八号の巻頭の岡知史氏の三月の出会いを読んで、富田さんの「はあとが、はろー！」第一章から第十九章を読み終えたと



ころです。

△サロン・あべのVが富田さんをはじめメンバーの方の層の厚さ、熱心さが支えていることを感じました。また「はあとが、はろー！」を読むことで△サロン・あべのVが出来上がっていく過程を垣間見ることができました。

父がたまたま△サロン・あべのVに参加させていたご縁で毎月「サロン・あべの」紙を届けていただき、また丁寧なお葉書を毎回手にすることができ、あらた

めて、とても幸せなことだと思っています。では、お身体を大切にお過ごし下さい。

PS 先日ご紹介いただいた新連載(阿部幸恵さんの「知的障害のある人の支援体制づくり」)は、じっくりと読ませていただいています。

喜びあえる喜びに

森 下 公 子

気温定まらず、春とは思えぬ日が続きま

わがまち阿倍野 絵はがき散歩③

市バス停留所「北畠公園前」に北畠顕家の墓がある。北畠の地名はこの墓に由来している。その昔、馬にまたがって、ヤアーヤーと南北朝の武将が激しく戦った阿倍野合戦の様子は公園内の説明板に見ることが出来る。

繪巻わがまち阿倍野

- 歴史のあるまち
- チンチン電車の走るまち
- まちかどスケッチ

きりぎりす 五〇円

した。お元気でおいでの様子何よりとお喜び致します。

△サロン・あべのVの記念誌「はあとがはろー！」ゆっくり味わい乍ら読ませていただきました。

「社会福祉と地域福祉」を一緒に学びました婦人大学、懐かしい思い出となりました。あなたは△サロン・あべのVをお作りになり、私もまがりなりにも福祉の分野でお仕事をさせていただき、柴田先生にお教えたいただいた福祉の道の底辺を歩いています。気持ちは常に大きく世の中の不自由なお方(身体だけでなく心の中まで)の杖になれば嬉しいと思っています。

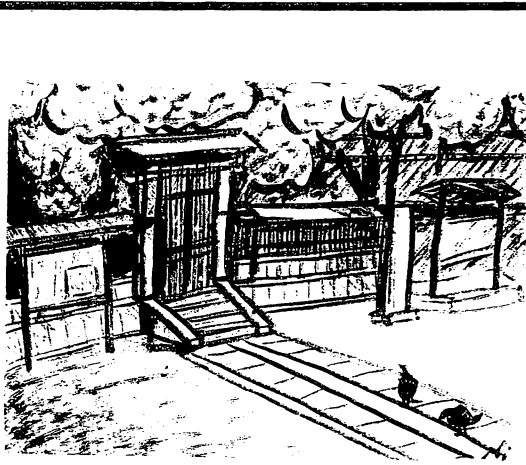
サロンらしいカット

河 合 恵 子

十周年記念誌も見事に出来上がり、石田さんのカットのおしゃれな感じが、一層内容を充実させています。

特に表紙は、サロンらしくっていいですね。お忙しいなか、たくさんのカットを扉絵他を描かれて本当にお疲れさまです。

これからもぜひ、絵葉書シリーズを続けて下さいね。(ワクワク…たのしみにして首を長くしています)



北畠顕家の墓

## 美智子のこんな話

岸田 美智子

グループホームの良い所・悪い所

この五月で、丸一年を迎えるグループホームの生活ですが、今でもスツタモンダの毎日を送っています。

生活介護は障害者ひとり一人の個性や好みが出るために、介護者の方々にしてみれば外出介護とは違う問題も出てきています。

例えば、グループホームでは入居者三人で、起床時間を朝七時と決めています。その日の体調によって起床時間が違う人や早起きしてしまう人など一年たった今では、バラバラになってきています。それで、朝

七時から八時に毎日来てくださる介護者の方には、朝ご飯作りをタラタラとお願ひすることになり介護者の方からは、「お手伝いさんみたいになってしまっている、グループホームならもう少し協調性があつた方がいいのではないか、介護にはもつと楽しんで入って行きたい」という問題が言われたりしています。

他にも、部屋の片付けの違いやお金の使い方、そして食べ物の好き嫌いなどの極端な場合、介護者の側からどこまで注意したらいいのか、しない方がいいのかということも毎日毎日の生活介護の中では、大きな問題となってきました。

このように起床時間や、就寝時間、そして部屋の片付けなどは、管理が優先された施設生活とは違い、本当は障害者一人一人違って当たり前だと思いますが、介護の余裕のない状況では、どこまで実現できるのか、又、障害者側は、どこまで妥協するのか難しい問題なのです。朝起きるのにもひとり一人の障害者に違う介護者がひとり一人つくことができればベストなのですが、今の介護状態ではそれができないので無理

がでてきているところや、朝の介護者は、朝のグループホームでの三人の生活の部分をもいつもいつも見てしまうので、朝の状態だけで三人の協調性がないと言われたりしてしまふのであろうと思います。

もしグループホームでの他の時間帯、例えば休日の過ごし方や昼間の仕事をこなしている状況なども解ってもらえた上で、協調性がないと言われるならそれは本当に問題だと思ひます。

他にも障害者と介護者の関係は、ともすれば親子のように、一方的にいいきかせたり、いいきかせられたりとの関係になるか、障害者がなにも自分の介護を指示できない場合、介護者は何もせずただ待っていていいのかという問題が生活介護の中で度々出てくるのですが、このような介護者の人たちとの関わり方の問題が今後も続くだろうとおもひます。障害者の主体的な生活づくりにとっては、どちらも良くない関係だと思ひます。今後は、入居者同志の話合いや、介護者交流会などで、どんどん話し合っていきたいと思ひます。

このように、外出介護とは違い障害者ひ

とり一人の生活習慣の違い、生き方の違いなど本当により豊かな、障害者ひとり一人のその人らしい生活を追求していくことが、私たちライフ・ネットワークの活動の大き

な目的の一つだと思えます。

ふだんの外出介護では、見えてこない生活介護の問題がグループホームでは、これからどんどん出てくるとおもいますが、

これはグループホームにとって、とても良いことだと私自身は思っています。

グループホームは、障害者の甘えにつながるのではなく、いろいろな障害者が地域で自立していくステップとしていけるかどうか、今後、問われてくるべきだと思います。

地域での障害者の生活は、これからもいろいろな形で発展していったらいいので、スタタモンドの毎日をこれからもしばらく続けてみようと思っています。

## 感謝

カンパ、葉書、お茶菓子、写真、冊子、バザー用の品等のご寄贈。一筆箋、絵葉書、十周年記念誌、エッセー集等、お買い上げありがとうございました。

お礼を申し上げます。

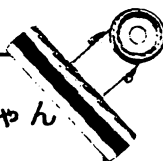
井上礼子、浦野清美、加賀谷正、

清原尚子、小西京子、南光仁子、

丸山寿美子、水戸ハル子、山野荘一、

山本卯吉、吉原和郎、

その他多数の方々



姉ちゃん おもしろい

苦手なことは

〇君は、前日の夕方から

「明日、お母さん来るねんな。

厨房の先生に夕飯断わつとい

てや」と、

お母さんとの外出を楽しみに

していました。ところが、当日時間

が過ぎてもお母さんのお迎えはもち

ろん、電話もありません。急な仕事

かもしれないからといって、学園

の夕飯は食べようとしません。

就寝時間になって、お布団に潜り

込んで泣く彼と、

「先生が悲しいとき、泣く場所に連れていってあげる」と、学園の屋上

に上がりました。

高台にある学園の屋上からは、街

の夜景がきれいに見えます。

次にお母さんと外出するときは、

ご馳走してもらいやと言いなながら、

励ます言葉の苦手な自分が、嫌にな

ってしまいました。



田 淵 美登利

アメリカからのおたより

May 26, 96

Dear Keiko:

I haven't heard from you in awhile. Are you and your family ok? We are doing fine.

Are you enjoying pretty spring?

Last week was nice. 50 degrees.

That may sound cold but we had 4-5 feet of snow and temps down to -60 degrees. Today is

cloudy & humid. My friend is camping for the 3 day weekend.

We go out and visit during

the daytime.

With all the snow melting the rivers and lakes are dangerously high. We have seen flooded basements and

garages. One house was part

way flooded. You can see the top of a child's swing set and

two cars. We are lucky that

we don't live by the river.

I love to watch the birds. We

have Robins, Bluejays, some

little yellow ones, humming birds.

I love to listen to the whistles.

I am sending you an article

I wrote. Hope you can understand

it. Write when you can.

Take Care  
Patti

親愛なる慶子さんへ

しばらくお手紙をいただいておりませんが、あなたもあなたのご家族もお元気でいらっしゃいますか。素敵な春を楽しんでいらっしゃいますか。

先週は愉快でした。華氏50度でしたが、華氏50度と言えばとても寒そうに聞こえますが、(編集部注=水は30度で凍る)雪が4~5センチ積り、気温が華氏50~60度に下がりました。今日は曇っていて、湿っぽい日です。私の友達は週末に3日間キャンプに出かけました。私たちも日中は出かけたり、よそを訪問したりしました。

雪解けのせいで川や湖が危険水位になりました。私たちは地下室やガレージが浸水しているのを見ました。ある家は一部浸水していました。子供の裁縫箱が浮かんでいたり、2台の車の頭の部分が見えていました。私たちは川のそばに住んでいなくて幸運でした。

私は鳥を見るのが好きです。コマドリやアオカケス、何びきかの黄色い小鳥、ハチドリなどを飼っています。私はヨタカの鳴くのがとても好きです!

私が書いた記事(\*)を送ります。あなたが理解できればよいなと思います。

あなたが都合のよいときにまたお手紙くださいね。

ではお大事に

パーティーより

(\*) パティーさんのレポート「自助への提言」は次号に掲載します。



サロン隣組ニュース

■「サロン淀川」

○サロン淀川 8月の出会い  
 日 時・平成8年8月10日(土)  
 正午から19時頃まで  
 場 所・淀川区民センター・グランド  
 [大阪市淀川区野中2-1-5]  
 テーマ・「すべての人にたこ焼きを！」  
 (区民まつりでたこ焼きを)  
 たこ焼きは、私の命です  
 パネラー・宮本志津代氏  
 会 費・なし  
 問い合わせ先・  
 淀川区社協ボランティア・ビューロー  
 ☎06-394-2900

■「サロンつるみ」

○サロンつるみ 8月の出会い  
 日 時・平成8年8月11日(日)  
 午後1時30分～4時  
 場 所・大阪市立鶴見会館  
 [鶴見区横堤5-5-51]  
 テーマ・「自然に学ぶ障害者交流登山」  
 ゲスト・「山友の会」和田菊博氏  
 会 費・無料  
 問い合わせ先・鶴見区社協・ボランティアビューロー  
 TEL06-913-7070・FAX06-913-7676 (担当=磯井・山本)

お知らせ

<サロン・あべの>8月の出会い

「さろん亭 開店！」

<サロン・あべの>夏の風物詩である、バザー店「さろん亭」が開店します。

サロングッズやお値打ち品等、盛り沢山の品物と委員たちの笑顔が、皆さまとの出会いを楽しみに、お待ちしております。

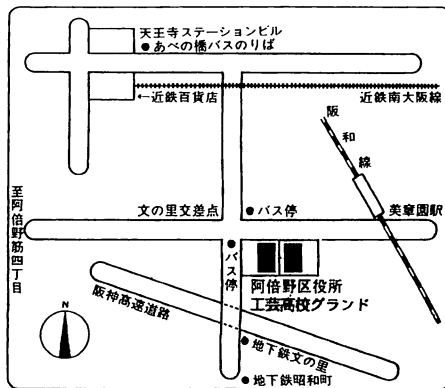
集 合=8月4日(日)午後3時～6時

場 所=あべのカーニバル「なんでも市」

[阿倍野区役所裏、市立工芸高校グランド]

\*ご寄贈の品物ありましたら当日ご持参も歓迎しますので、よろしくお願ひします。お問い合わせ先

☎06-691-1028(富田慶子)



- 地下鉄 御堂筋線 昭和町下車北へ徒歩7分  
谷町線 文の里下車北へ徒歩5分
- 市バス 阿倍野区役所前下車
- J R 阪和線 美章園下車西へ徒歩7分

FROM EDITOR

編集後記

サロン・あべの十周年記念誌「はあとが、はろー！」と  
 絵葉書「わがまち 阿倍野」に—これ、いいね。—と、  
 寄せられるお便りを、118号(4月)から載せてお  
 りますが、切りや紙面の都合で遅れて掲載という方もできてお  
 ります。ご感想をお願いして  
 おきながら、ほんとうに勝手なことで申し訳ありません。

(石)

# 熱烈なご協力を...

## 「さろん亭」オープン

8月4日(日)あべの・カーニバルに「さろん亭」が店開きします。みなさまの熱烈なご協力をお願いします。

- ・ 物品を寄贈してくださる方。
- ・ 準備を手伝ってくださる方。
- ・ 販売を手伝ってくださる方。
- ・ 買いに来てくださる方。

品物をご連絡くだされば取りにうかがいます。こわれるものでなければ送料着払いでお送りくださっても結構です。ぜひたくですが、古着・古本などご使用になったもの、およびなまものは遠慮させてください。

### 連絡先

石田 律 〒545大阪市阿倍野区昭和町3-11-13 TEL06-622-2018  
辻本 輝子 〒545大阪市阿倍野区阪南町3-40-5 TEL06-621-2241  
富田 慶子 〒545大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 TEL06-691-1028  
中原 友喜 〒545大阪市阿倍野区丸山通2-10-6 TEL06-652-1208  
山村 貴司 〒546大阪市東住吉区南田辺5-1-18 TEL06-691-9071

編集人；サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>Vol.121[ '96. 7.20.発行] 定価¥1000.

代表；上平幸雄〒545 大阪市阿倍野区阪南町2-19-2-303 電話06-621-4365

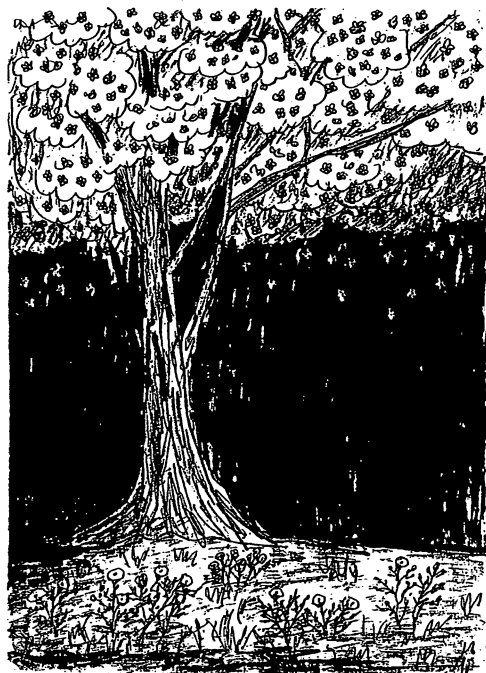
連絡先；富田慶子〒545 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 電話06-691-1028

表題；井上憲一・筆 文中イラスト；石田美禰子

郵便振替口座；サロン・あべの 00950-9-26941

印刷；セルフ社〒546 大阪市東住吉区北田辺町4-23-2ミタビル2F ☎06-719-8212 ☎06-719-8213

<サロン・あべの> 6月の出会い



梅雨どき ひととき 語りどき

福角幸子 & 南光仁子 ジョイント語り

□出演者あいさつ

■第1部

- ひとり暮らしのできごと (自作の語り) . . . . . 福角幸子  
私のいもうと (松谷みよ子・作) . . . . . 福角幸子  
トーク おんな2人 語りについて . . . . . 南光仁子・福角幸子  
パシフィックブルース他 (ブルース演奏) . . . . . 井口&桐村バンド

☆休憩☆

■第2部

- さくらのさくひ (矢崎節夫・作) . . . . . 南光仁子  
三つ目小僧 (天王寺にまつわる民話) 一絵: 瀬野千鳥 . . . 南光仁子  
おしゃべりコーナー  
～英語の歌をみんなでうたいましょう～ . . . . . 南光仁子・福角幸子